

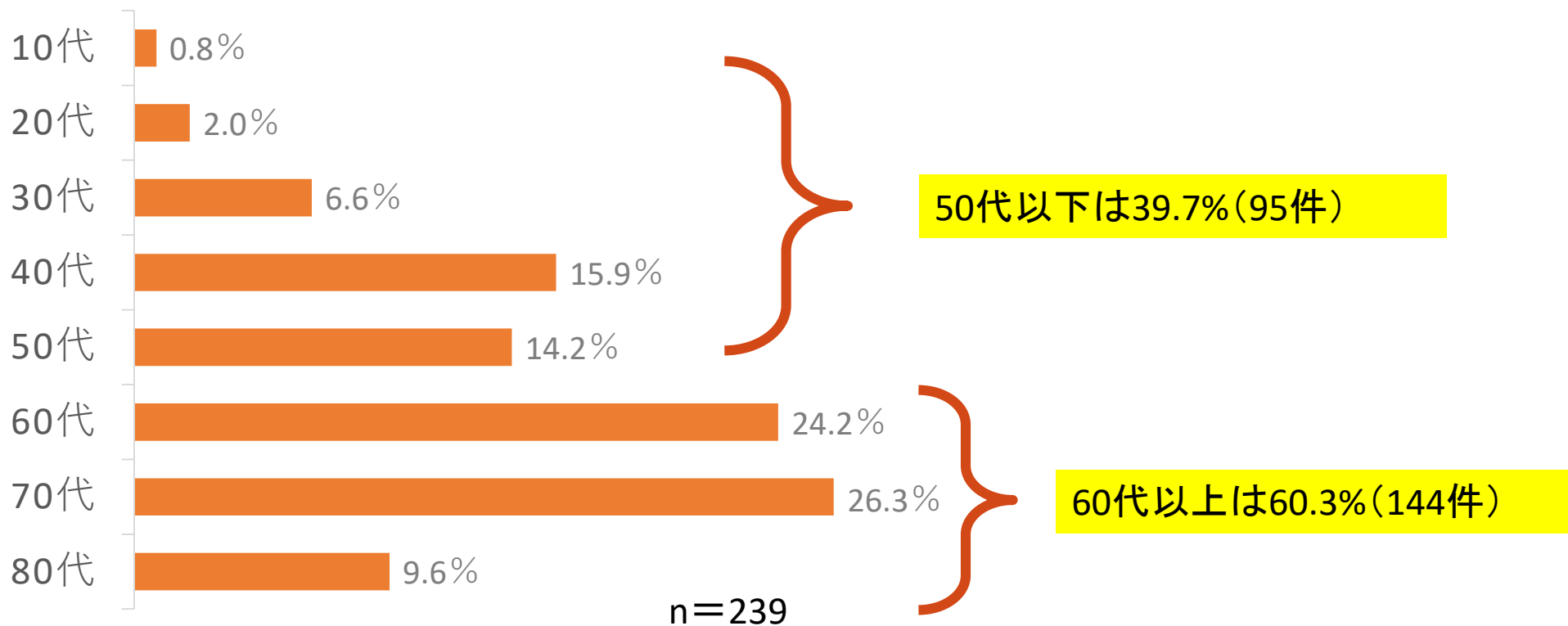
丸亀市(仮称)みんなの劇場 管理運営・事業計画検討に 関するアンケート 資料編 年代別クロス集計

調査主体：丸亀市

調査対象① 個人対象アンケート

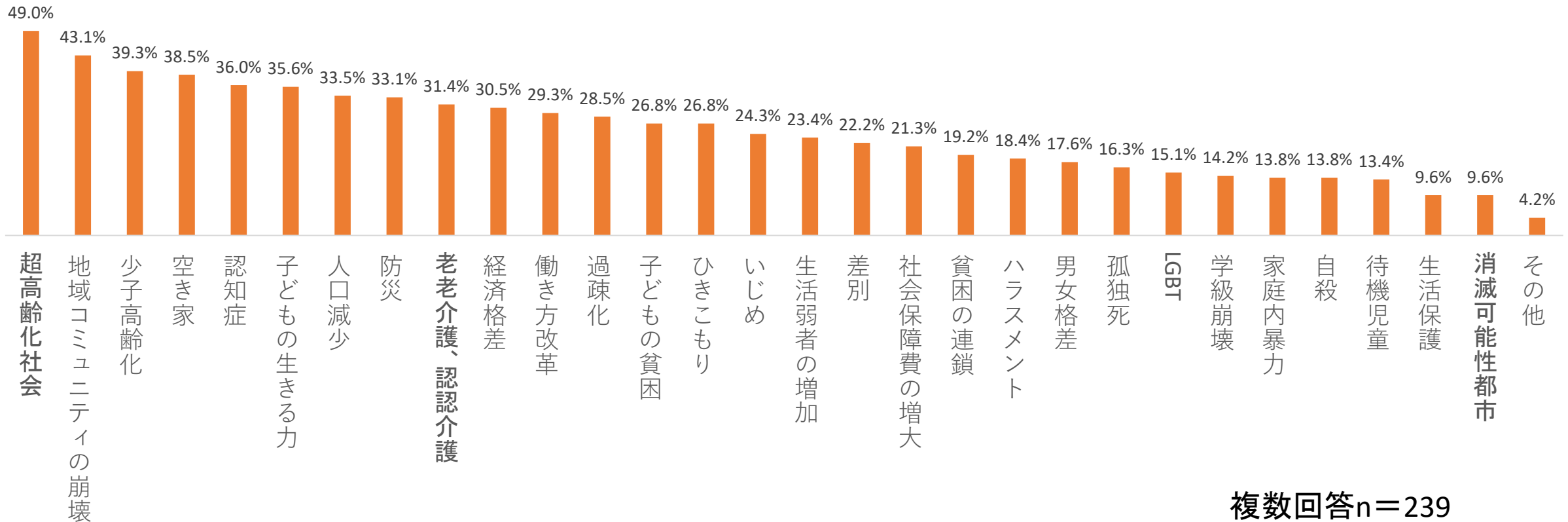
①個人対象アンケート 年代

個人対象アンケートの回答者を「50代以下」と「60代以上」を分析軸として、主な設問をクロス集計する。



①個人対象アンケート 興味や関心のある社会課題について

「超高齢化社会」、「地域コミュニティの崩壊」、「少子高齢化」の順に、興味・関心が高かった。



複数回答n=239

①個人対象アンケート

興味や関心のある社会課題について、**50代以下と60代以上の比較**

50代以下では「働き方改革」、60代以上では「超高齢化社会」への興味関心が最も高かった。

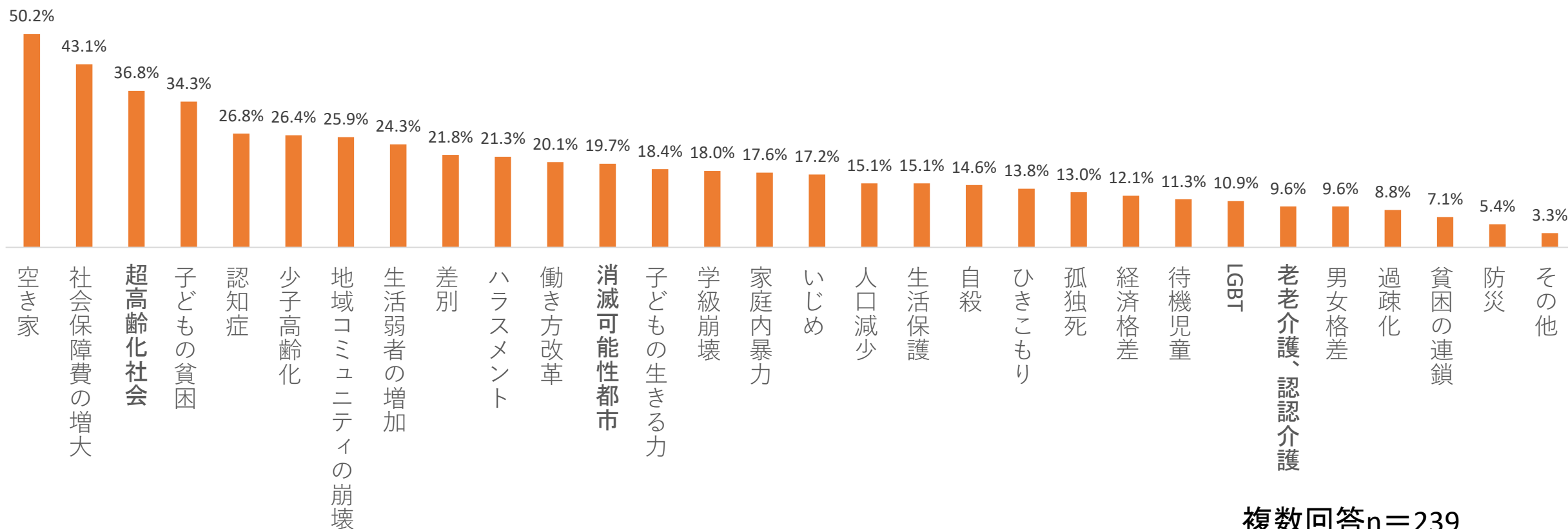
50代以下 (n=95)		
1位	働き方改革	48
2位	地域コミュニティの崩壊	47
3位	経済格差	46
4位	少子高齢化	44
	子どもの生きる力	44
6位	子どもの貧困	43
7位	ひきこもり	42
8位	過疎化	37
9位	いじめ	36
	空き家	36

60代以上 (n=144)		
1位	超高齢化社会	83
2位	地域コミュニティの崩壊	56
3位	空き家	56
4位	認知症	53
5位	少子高齢化	50
6位	老老介護、認認介護	46
	人口減少	46
8位	防災	45
9位	子どもの生きる力	41
10位	過疎化	31

①個人対象アンケート

文化芸術の活用が期待できる社会課題について

「空き家」、「社会保障費の増大」、「超高齢化社会」の順に、期待が高かった。



複数回答n=239

①個人対象アンケート

文化芸術の活用が期待できる社会課題について、**50代以下と60代以上の比較**

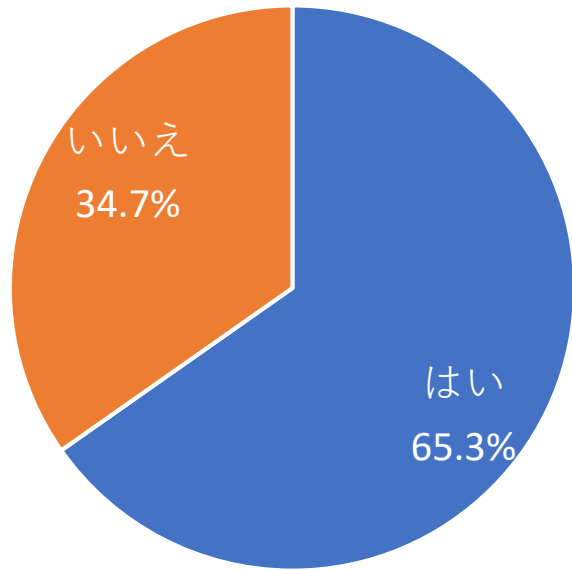
50代以下、60代以上がともに「地域コミュニティの崩壊」への活用への期待が最も高かった。

50代以下 (n=95)		
第1位	地域コミュニティの崩壊	61
第2位	子どもの生きる力	60
第3位	ひきこもり	55
第4位	過疎化	41
第5位	いじめ	40
第6位	超高齢化社会	39
	認知症	39
第8位	少子高齢化	37
第9位	差別	36
第10位	子どもの貧困	35

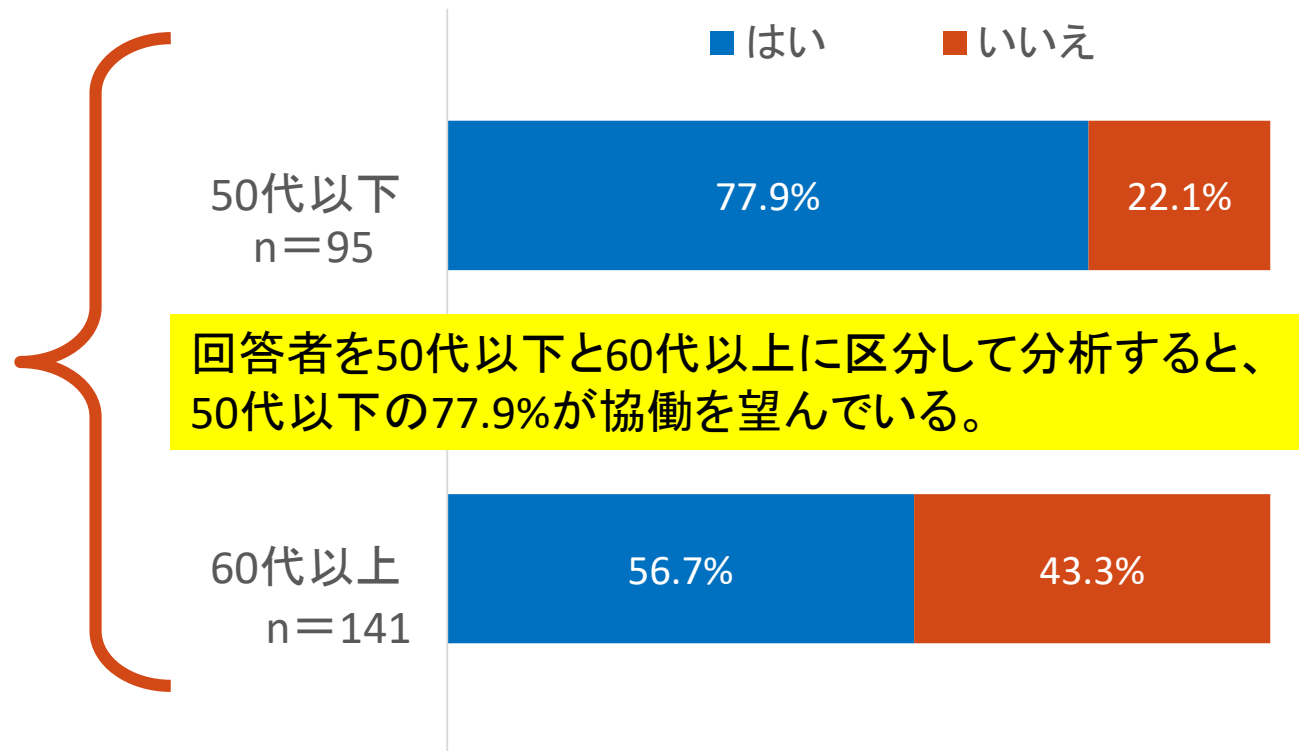
60代以上 (n=144)		
第1位	地域コミュニティの崩壊	59
第2位	超高齢化社会	49
第3位	子どもの生きる力	43
第4位	ひきこもり	27
第5位	少子高齢化	25
	認知症	25
第7位	過疎化	22
第8位	働き方改革	19
	人口減少	19
第10位	いじめ	18

①個人対象アンケート 丸亀市との協働について

全体で65.3%が協働を望んでおり、50代以下の回答者は77.9%が協働を望んでいる。



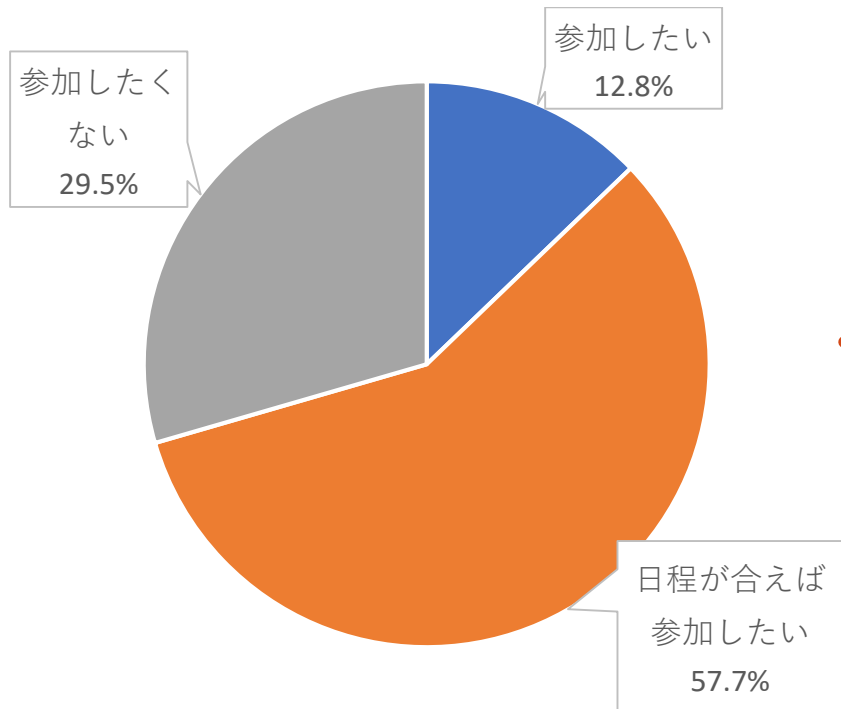
無回答を除く n=236



①個人対象アンケート 人材育成事業への参加について

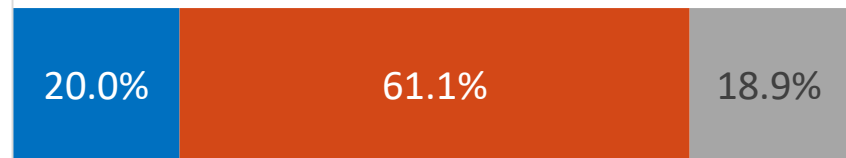
全体で70.5%が参加意欲があり、50代以下の回答者は81.1%が参加意欲がある。

■ 参加したい ■ 日程が合えば参加したい ■ 参加したくない



無回答を除く n=234

50代以下
n=95



回答者を50代以下と60代以上に区分して分析すると、50代以下の81.1%が参加意欲がある。

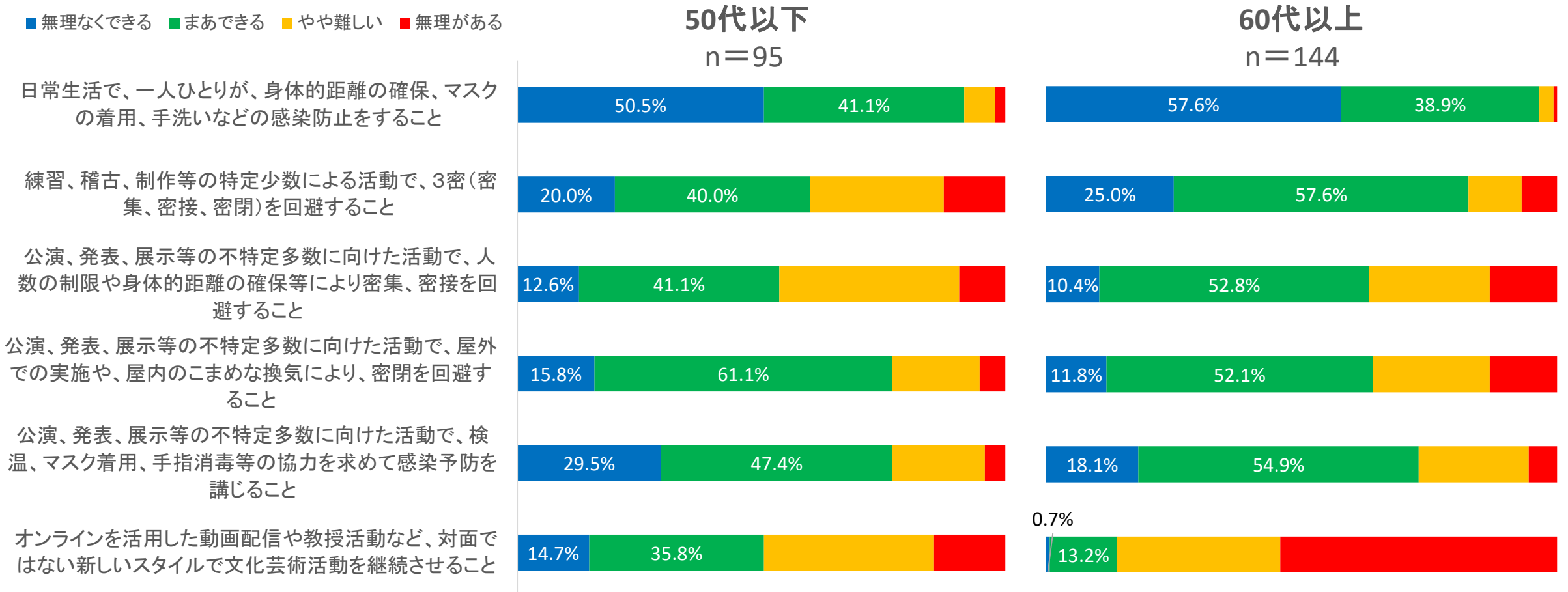
60代以上
n=141



①個人対象アンケート

「新しい生活様式」や「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」について、**50代以下と60代以上の比較**

■無理なくできる ■まあできる ■やや難しい ■無理がある



①個人対象アンケート

オンラインの活用について、50代以下と60代以上の比較

■ そう思う ■ まあそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

50代以下
n=95

60代以上
n=144

オンラインの活用によって、今まで興味や関心が薄かった人たちに文化芸術を届けられることができる



オンラインの活用によって、文化施設に足を運ぶことが難しい障害者や高齢者等に文化芸術を届けられることができる



オンラインの活用によって、文化芸術の愛好家に、より一層の興味や関心を広げたり深めたりすることができる



オンラインの活用によって、文化芸術の創造活動や表現方法の新しい可能性を切り開くことができる



オンラインの活用によって、国内外の文化芸術に関する最新・最先端の情報や多様な文化芸術に触れることができる



オンラインの活用によって、地域における文化芸術の独自性や地域独特の文化資源を国内外に発信することができる



オンラインの活用は自分たちの活動には適さない

